

第2回 放射線医学研究所 規制支援審議会 議事要旨（案）

1. 開催日時：令和7年10月7日（火）10:00～11:00

2. 開催場所：Teams 会議

3. 参加者：

○規制支援審議会

加藤委員、北澤委員（委員長）、吉澤委員

●QST

角南監事、金田一監事

（放射線医学研究所）

内堀所長

研究推進室 渡部室長、森田基幹高度被ばく医療支援センター事務局長、西主査

計測・線量評価部 栗原部長、田上生活圏環境移行研究グループリーダー

放射線影響予防研究部 今岡部長

4. 議事次第：

- （1）第1回放射線医学研究所規制支援審議会 議事要旨の確認について
- （2）規制支援関連研究等の中立性・透明性の確保の取組について
- （3）令和6年度の受託研究・共同研究等の実施及び寄附金等の受領について
- （4）資源エネルギー庁からの受託研究について
- （5）その他

5. 議事概要

- （0）内堀所長より開会に先立ち挨拶があり、その後渡部室長より出席者及び資料の確認があった。
以降、北澤委員長により議事が進行された。

- （1）前回議事要旨の確認について

渡部室長より第1回放射線医学研究所規制支援審議会の議事要旨について説明があった。

- （2）規制支援関連研究等の中立性・透明性の確保の取組について

渡部室長より規制支援関連研究等の中立性・透明性の確保の取組について説明があった。

- （3）令和6年度の受託研究・共同研究等の実施及び寄附金等の受領について

渡部室長より令和6年度の受託研究、共同研究等の実施及び寄附金等の受領について説明

があった。

委員より同じ課題名で主任研究者と若手研究者に分かれた受託研究の経緯、人工知能（AI）を用いた新規受託研究課題の狙いについて質問があり、担当者よりそれぞれ回答された。また、エックス線作業者に対する教育に関する新規受託課題への期待、規制関連研究等の一般への広報の必要性の指摘があった。

（４）資源エネルギー庁からの受託研究について

田上グループリーダーより「高レベル放射性廃棄物等の地層処分に関する技術開発事業（R5-R9 年度）」の進捗状況について説明があった。

最後に、令和 6 年度の受託研究・共同研究等の実施及び寄附金等の受領の状況から、放射線医学研究所における規制支援関連研究等の中立性・透明性は確保されていることが確認された。

以上